

全国の中高生が作った、若者語・日常語の面白解説4万4,000件

「第2回『もっと明鏡』大賞 みんなで作ろう国語辞典！」

結果発表

2007/12/10

『明鏡国語辞典』の大修館書店では、「『もっと明鏡』大賞 みんなで作ろう国語辞典！」と銘打ち、国語辞典に載せたい言葉や意味、例文を募集するキャンペーンを行っています。第2回の本年は、全国の中学生・高校生から4万4,045件の作品が寄せられました。

企画意図

気になる言葉を選び、それに自分なりの意味と解説をつける。例文を添えれば、国語辞典のパーツの出来上がり。みんなでパーツを作って持ち寄ろう。どこにもない「辞書」ができるかもしれない。既存の国語辞典では扱っていない言葉を「見出し語」として、その語釈や解説、例文を、全国の中学生・高校生から募集しました。新語・流行語はもちろん、特定の世代や地域でのみ使われている「等身大の言葉」にスポットライトを当て、それらの言葉に辞書的アプローチで解説を加えてみるとどうなるか。ひとりひとりが自分なりの「辞書」の編集者として考えることで、「辞書」をもっと身近で楽しいもの感じてもらう。それが、本キャンペーンの目的です。

< 同封資料 >

- 1) 「もっと明鏡」大賞 受賞作品リスト
- 2) 事務局オススメ傑作選
- 3) 第2回「もっと明鏡」大賞 報告パンフレット

本キャンペーンの詳細は...大修館書店ホームページ『燕館』 <http://www.taishukan.co.jp>

本リリースに関するお問い合わせは...大修館書店 販売部宣伝グループ 03-3295-4481

本リリースの引用・転載に際しては、クレジットの明記をお願いします。

< 例 > 大修館書店が実施した、「第2回『もっと明鏡』大賞 みんなで作ろう国語辞典！」によると...

応募作品を転載する場合は、お手数ですが上記までご連絡ください。

応募総数 4万4,045作品

「もっと明鏡」大賞 70作品

(最優秀作品賞:10作品を含む)

優秀賞	200作品	佳作	1730作品
最優秀学校賞	10校	学校賞	50校

【最優秀作品賞】(敬称略)

「意味貧」	...岩井克帆(群馬県・中3)	
「うろわかる」	...石原千秋(神奈川県・高2)	
「神」	...竹原駿平(北海道・高専2)	
「こっさり」	...鈴木雄太(北海道・中1)	
「土星本能」	...加藤憲士郎(北海道・中1)	
「半瞬」	...土井慶美(茨城県・中2)	
「貧格」	...津久井美帆(東京都・中3)	
「べしゃむ」	...阿部里菜(福島県・高1)	
「幕の内(メール)」	...鹿糠麻衣(秋田県・中3)	
「雪溶け」	...佐藤季(福島県・中2)	以上10名

【最優秀学校賞】

秋田大学教育文化学部附属中学校(秋田県)	
県立福島明成高等学校(福島県)	
昭和第一学園高等学校(東京都)	
豊島岡女子学園中学校(東京都)	
早稲田大学高等学院(東京都)	
県立藤沢総合高等学校(神奈川県)	
県立瑞浪高等学校(岐阜県)	
箕面自由学園高等学校(大阪府)	
智辯学園高等学校(奈良県)	
崇徳高等学校(広島県)	以上10校

講評、各賞の副賞ならびに上記以外の受賞者一覧は、
大修館書店ホームページ「燕館」(<http://www.taishukan.co.jp>)をご覧ください。

【意味貧】(岩井克帆・群馬県・中3)

ある言葉についての内容が乏しく、伝えたい内容が十分に伝わらない様子。「意味貧な説明では何が言いたいのかよくわからない」「意味深」(「意味深長」の略)の対義語。

【うろわかる】(石原千秋・神奈川県・高2)

明確にはわからないが、何となくわかる。わかるような、わからないような微妙なわかりかたを指す。

「その気持ち、うろわかるよ」「わかる」は判る・解る・分かるのどれでも良い。[類]うろ覚え。

【神】(竹原駿平・北海道・高専2)

すごいこと。すばらしいこと。「このチョコ神じゃね?」(=「このチョコレートはとてもおいしくありませんか?」) また他人の目など気にせずに、バカげたことをして笑わせた人に対して「おまえ神だな」などと言うこともある。ネット上では強調するためにカタカナのネに漢字の申と書いてネ申と書くこともある。

【こっさり】(鈴木雄太・北海道・中1)

味や色が、濃くもなく、薄くもなく、いわゆる一般の人が感じる中間の味。「このラーメンはこっさりした味だ」「こってりあっさり」とも言う。

一つのこと、いやだという程こだわるわけでもなく、かといって、こだわらなさ過ぎるわけでもない、ほど良い程度。「手間のかかる作品を作りそうだったが、意外とこっさり終わらせたようだ」

【土星本能】(加藤憲士郎・北海道・中1)

輪をかけて、話をおおげさにしたがること。

【半瞬】(土井慶美・茨城県・中2)

一瞬よりも、さらに短い時間。一瞬の半分。「半瞬の間に、勝負がついた」「半瞬後、彼らは相對した」

【貧格】(津久井美帆・東京都・中3)

品位、品格が欠乏していること。

【ぺしゃむ】(阿部里菜・福島県・高1)

ささいなことが理由で少し落ち込む。「昨日嫌な事あったから今日はぺしゃむ」

なんとなく元気がなくなる。「今日は何かぺしゃんだ気分」

主に会話の中で使われ、他人が落ち込んでいる時には、「ぺしゃんでる？」と聞くこともある。

【幕の内(メール)】(鹿糠麻衣・秋田県・中3)

幕の内弁当のように内容がたくさんあるメール。「あの人のメールはいつも幕の内だ」

(転じて)最終的に何をいいたいかわからないことのたとえ。「校長先生の話は幕の内だよ」

【雪溶け】(佐藤季・福島県・中2)

夢中になれる物を見つけたこと。「私もついに雪溶けだよ」

恋とはいい切れないが、気になる人ができたこと。「あの子ってもしかして雪溶けかもね」 この場合、「春が来た」と同じニュアンスがある。

< 現代若者恋愛事情編 >

アンテナ立たねえ: (好きじゃないから)トキメかない。「ゴメン、気持ちは嬉しいけどアンテナ立たねえんだ」(東京都・高2・女)

一撃: 一目惚れ。「転校生のあの子に一撃だ」「クリティカルヒット」ともいう。(大分県・高3・男)

飢え: カップルなどがイチャイチャしているのを見て、気分的に落ち込むこと。(広島県・高2・女)

拝む: 友人の彼氏(または彼女)と初めて会う。「私にも早く拝ませて～！」(大阪府・高2・女)

鬼愛: 非常に仲の良いカップル。「お似合い」の当て字。(奈良県・高2・男)

鬼ラボ: 大好きより、もっと好きという気持ち。「ほんとに　　くん、鬼ラボなんだけど」　主に手紙などで使う。(新潟県・中3・女)

き萌え: 可愛い人が変顔をした時に、キモいけど逆に萌えること。「普通に可愛いより、き萌えの方が後引くよね」(北海道・高3・女)

< あるある！懐かしの学校生活編 >

顔面セーフ: ドッジボールで顔面にボールが当たった場合はセーフにするというルール。学校ごとに微妙に定義が異なるローカルルールのため、しばしば、いざこざが起きる。(東京都・高2・男)

ゲリつぼ: 人の後頭部にあるつむじの別称。「ムカついたから、弟のゲリつぼ押しまくってやった」　なぜか、つむじを押すとゲリになるといわれていることから。(秋田県・中2・女)

電気ドロボー: 学校のコンセントで携帯電話などの充電をすること。(岐阜県・高3・女)

無人チャリ: 自転車を思い切りこいでから途中で降りて、誰も乗っていない自転車を走らせること。(北海道・中3・男)

<うまいこと言う...若者センス編>

アニート:自分の兄がニートだということ。「俺んちアニートだから肩身が狭いんだよねえ」(東京都・高2・男)

オチャコン:テレビやビデオのリモコンを常に身近に置いておくこと。横着コントローラーの略。(広島県・高3・男)

金魚ブス:すくい難いブス。金魚すくい、金魚をすくうのが難しいことから。(静岡県・中3・男)

カネゴン:やけに小銭を多く持っている人。(埼玉県・中1・男)

顔面工事:お化粧のこと。「電車の中でも激しく顔面工事中」(三重県・高2・女)

さそり女:家事全般が得意な女性。家庭的な女の人のこと。さ 裁縫、そ 掃除、り 料理の頭文字から。(大阪府・高2・女)

チャリスレー:上半身裸になり、水をつけ、自転車に乗り坂道を駆けていく競技。チャリンコとボブスレーの融合。(奈良県・高1・男)

塚:「っていうか」の略。「塚、あれどーなった？」ギャルを中心に、手紙やメールで使われる。(京都府・中1・女)

沼:顔があまりよろしくない人。不細工。「どうせ私は沼ですよ」[対]イケメン、池、池様(京都府・中1・女)

ぶ... iiiii:ボーリングの新しい表記。(広島県・中2・男)

「ぶ」の字を、ボーリングプレイヤーにみたてた絵文字。

冥王星:忘れ去られた存在。影の薄い存在。(広島県・中2・男)

闇カラ:カラオケで適当な番号を入れて歌うこと。ゲームとして行われることが多い。(大阪府・高3・女)

転載する場合はお手数ですが、下記問い合わせ先までご連絡ください。

大修館書店 販売部宣伝グループ 03-3295-4481